

緑茶の湯で心も体もリラックス

3月8日、杉並区内の23の銭湯で、良質な緑茶をたっぷり湯船に浮かべた「緑茶の湯」が実施されます。たまには、家族・友人とともに、広々とした湯船で、心も体もリラックスしませんか？

杉並区浴場組合（支部長・澤誠一）では、年間を通して様々な変わり風呂を提供して、利用者に喜ばれています。定番の菖蒲湯やゆず湯は、もちろんのこと、蒸し暑い夏にはペパーミント湯を実施してきました。今週日曜日は、緑茶の湯です。緑茶を使った変わり湯は、今回が初めてです。

銭湯は、大きな湯船で手足を伸ばし、心も体もゆったりできるのが魅力です。最近では、家風呂が普及し、昭和49年の119軒をピークに、年々その数を減らしています。そんな中、家風呂では味わえない銭湯の魅力を知ってもらうため、様々な取り組みが行われています。脱衣所を使った手ぬぐい体操や健康エアロビクスなどのイベントを実施していますが、参加者の多くが高齢者となっています。

若い世代の多くは、銭湯通いの経験がなく、銭湯の魅力を知りません。そこで、気軽に銭湯に足を運ぶきっかけにしようとしているのが、この変わり風呂です。

緑茶と聞いて、真っ先に思い浮かべるのが静岡茶です。その静岡には、名峰富士山が存在します。東京では、高層建物が増えなかなか見ることができなくなりましたが、その富士山がいつでも見られるのが銭湯です。「旅行けば、駿河の里に、茶の香り」と次郎長親分になったつもりで、緑茶の湯を楽しんでみませんか。



緑茶の湯

- ・実施日 3月8日（日曜日）
- ・料金 大人460円 小学生180円 幼児80円
- ・問い合わせ 区内銭湯（午後1時以降）

【報道機関問合せ先】

総務部広報課： Tel 3312-2111 内線1502